

新規インストール/アップグレード計画

本書では新規インストール又はアップグレード方法についての流れ(概略)を説明します。

実際にインストール作業される前に、この説明にてインストール手順を御確認ください。

実際に IMail Server をインストールされる前にはインストールガイドで必要要件等をご確認ください。

1. 新規インストールの場合

IMail Server v12 新規インストールガイド第 1 章から第 3 章まで確認後、『4:新規インストール』をご確認ください。

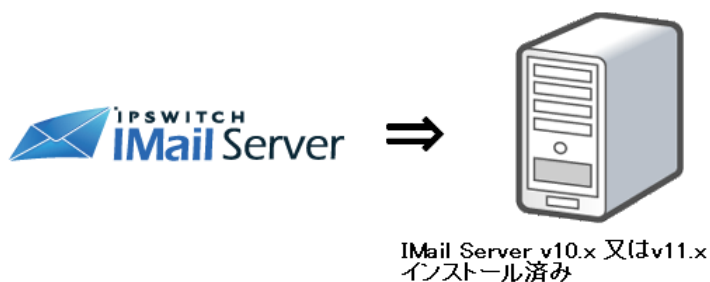
2. アップグレードの場合

アップグレードガイドに記載の「バックアップ方法」を確認後に下記をご確認ください。

1) 現在ご利用のサーバーを継続利用される場合

① 現在ご利用のサーバーを継続利用される場合

IMail Server 上書きインストールが可能です。



※バージョンによっては Windows Server 2003 をサポートしていません。

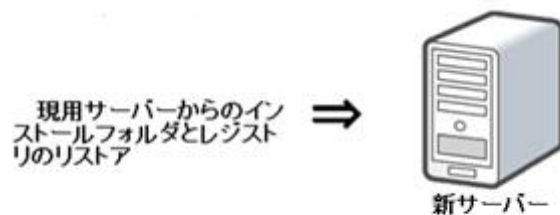
その場合はサーバーリプレースもご検討ください。

※詳細はアップグレードガイド「6-2:上書きアップグレード」を参照

② サーバーリプレースを伴う場合

以前まで現在利用しているバージョンを移行先サーバーにインストールし、レジストリとフォルダをリストア後にバージョンアップをご案内していましたが、事前作業はレジストリとフォルダのリストアのみとなり、現在利用しているバージョンのインストールは不要になりました。

STEP1:現在ご利用のサーバーから、レジストリとフォルダを新サーバーにリストア



STEP2: 同じフォルダに対して新規インストール

IMail Server インストールする際、インストールフォルダを指定しリストアしたフォルダを選択します。



※詳細はアップグレードガイド「6-1:移行アップグレード」を参照